

# いわみざわ 市議会だより



表紙は教育大学岩見沢校

油彩画研究室2年枝元 善藏さんの油彩画作品

タイトル：彼方<sup>かなた</sup>

作者から：地元岩内の夕焼けです。小さなサイズながらも密度を上げて、岩内の夕空の鮮やかさを描きました。

## 今号の主な内容

■ 予算審査特別委員会 .....	2
■ 質問項目一覧 .....	2
■ 代表質問 .....	3
■ 一般質問 .....	7
■ 審議結果 .....	8
■ Face book ページ開設 .....	10
■ 編集後記 .....	10

# 令和3年度各会計予算総額953億7,200万円を可決

## 【予算審査特別委員会】

一般会計及び特別会計国民健康保険費、病院事業など12会計の令和3年度予算案を含む19議案の審査のため、予算審査特別委員会を設置し、3月12日から3月18日にかけて審査を行い、全ての議案において可決すべきものとされ、本会議において一般会計527億円、特別会計203億8,800万円、企業会計222億8,400万円、総額953億7,200万円の令和3年度予算が原案のとおり可決されました。

質疑した委員	主な質疑（項目のみ）
総務分科会	木村委員 ●防災対策事業●広報活動事業●移住定住促進事業
	豊岡委員 ●町会活動促進事業●広域交流促進事業●地域おこし推進事業
	日向委員 ●教職員住宅管理事業●就学援助事業
	猪口委員 ●青少年育成事業
	山田委員 ●一般職員の給与に関する条例の一部改正●男女共同参画社会推進事業●スマート・デジタル自治体推進事業●戸籍住民票印鑑証明書交付事務事業●移住定住促進事業●子ども・子育て支援事業●外国語指導助手活用事業
民生分科会	越戸委員 ●老人福祉施設管理事業●健康寿命延伸事業
	平野委員 ●病院駐車場除排雪●障害者自立支援給付事業●ひとり親家庭支援事業●環境対策事業費
	峯委員 ●新病院建設基本計画策定支援業務委託料に係る事業者の選定方法●リモート面会サービス●医療従事者への宿泊施設提供●保健総務管理事業●火葬場管理運営事業●ごみ減量化推進事業
	齊須委員 ●共生のまちづくり推進事業●ごみ減量化推進事業
	山田議員（委員外） ●国民健康保険料賦課割合の変更に伴う影響●現行の介護保険料率継続の経緯や背景●後期高齢者医療広域連合納付金
経済建設分科会	武田委員 ●農業拠点施設管理事業●土地盤整備事業●道路新設改良費
	上田委員 ●地域産業協働促進事業●地産地消等所得向上対策事業●産地づくり推進事業●中心市街地活性化対策事業●観光振興戦略推進事業●除排雪事業●利根別原生林保全事業●市営住宅入居
	河合委員 ●新規就農・農業後継者育成支援事業●競馬場等施設管理事業●地産地消等所得向上対策事業●ポルタビル利用促進事業●住居表示実施事業●街路樹維持管理委託料
	猪口議員（委員外） ●地産地消等所得向上対策事業●創業支援事業●ふるさと毛陽地域振興事業●除排雪事業●送・配水管整備事業
	山田委員 ●個人・法人市民税（歳入）
総括	

代表

一般

質

問

令和3年度の市政方針及び教育行政方針について、4会派4人の議員が市長、教育長に対して代表質問を行いました。また、2人の議員が一般質問を行いました。紙面の都合上、要約し掲載いたします。

## 代表質問、一般質問項目一覧 ※大項目のみ掲載

### 代表質問

#### 市民クラブ 峯 泰教 議員

1. 令和3年度市政方針について
2. 令和3年度教育行政方針について

#### 政和会 野尻 清 議員

1. 新年度予算について
2. 新型コロナウイルス感染症への対応について
3. 新市立総合病院の建設について
4. 市内中小企業等の事業継続、雇用を守る取組について
5. 教育行政について

#### 公明党 齊須 正友 議員

1. 新庁舎の竣工とスマートデジタル自治体の推進について
2. 「地域で支え合う 安全・安心なまちづくり」について
3. 「みんなが健康で元気に暮らせるまちづくり」について
4. 「活力と賑わいに満ちた 魅力あふれるまちづくり」について
5. コロナ禍における教育について

#### 日本共産党議員団 上田 久司 議員

1. 新型コロナウイルス感染症対策について
2. 除排雪の充実について
3. 男女共同参画の推進について

4. 新市立総合病院の建設等について
5. 基幹産業の農業を守る取組について
6. 子どもの医療費助成拡充について
7. 教育行政について

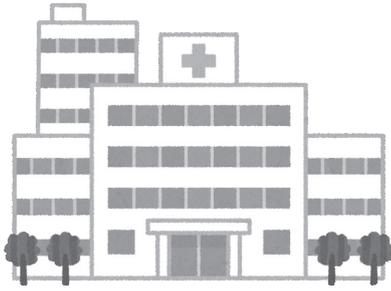
### 一般質問

#### 日本共産党議員団 山田 靖廣 議員

1. 生活保護行政について

#### みどりの会 河合 清秀 議員

1. 除排雪対策事業としての岩見沢消流雪用水導入事業や流雪溝について
2. 岩見沢市立総合病院のアドバイザー契約等について



令和3年度  
市政方針について



市民クラブ  
峯 泰 教

① 「みんなが健康で元気に暮らせるまちづくり」について

——新市立総合病院建設事業の北海道中央労災病院との協議の進捗状況と今後のスケジュールについて

【市長】 北海道中央労災病院との協議については、北海道からの論点提起を契機として、昨年5月に事務レベルでの検討委員会を設置し、これまでの間に7回の会議を開催している。



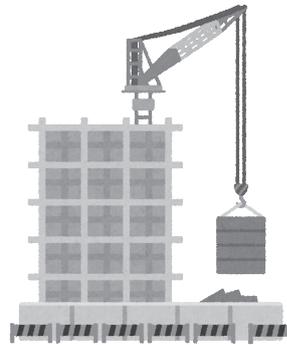
進捗状況については、協議の前半

では、圏域内の人口構造の変化など両病院を取り巻く環境の共通認識を図るとともに、職員や施設等の医療資源や経営状況についての情報共有を図った。その後は、レセプトデータをを用いた疾病分類別の患者数や診療単価など受療動向の深掘りを進めるとともに、将来における患者数や救急搬送件数の推計などを行いながら、両病院間での議論を進めてきた。

現在の協議は終盤に差し掛かっており、これまでの分析結果や推計データを活用しながら、求められる急性期病院の機能や、再編統合を含めた病院の在り方などを協議しているところである。

今後のスケジュールについては、年度末にかけてこれまで事務レベルで議論してきた内容の取りまとめ

を行い、その後、両病院の設置者間で再編統合の是非を総合的に判断することになると考えており、その結果を踏まえて、令和3年度には基本計画を策定し、新病院の建設に向けた取組を着実に進めていきたいと考えている。



② 「活力と賑わいに満ちた魅力あふれるまちづくり」について  
——プレミアム付建設券発行事業について

この事業は、平成28年度から総合戦略に位置づけ、市単独事業として地域経済の好循環と定住促進を図ってきた。

令和3年度においても、第2期総合戦略の事業として位置づけ、引き続き経済対策とともに定住促進効果を高めるため借家は対象とせず、市民が所有し自身が居住する市内の住

宅に対して、リフォームだけでなく新築に対する支援も継続し、裾野が広い市内住宅関連産業の活性化や育成により地域経済の好循環が図られるよう、岩見沢プレミアム付建設券事業実行委員会とも連携しながら事業を推進していく。



代表質問の録画映像  
をYouTubeで公開  
しています



代表質問：峯議員



清 野 和 政  
野 尻 和 政

## 新型コロナウイルス 感染症への対応について

### 新型コロナウイルスワクチンの接種体制の確保と市民への接種スケジュールについて

【市長】接種全体の約23%を集団接種、残りの約77%を市内医療機関における個別接種で行う体制とする。

また、接種体制の構築にはマンパワーの確保が鍵となるため、市職員のほかには人材派遣会社とも契約を結び、総勢約80名体制で接種を行う。

集団接種に当たっては、岩見沢市医師会、市立総合病院から医師及び看護師の医療スタッフを確保したほか、市立総合病院職員OB会からも看護師協力の申し出をいただいております、おおむね医療スタッフの目途も立っている。

接種の予約は集団、個別接種を含め、民間のコールセンターに委託し、WEB予約も実施する予定であり、予約後には、市独自の取組として、

予約日時を記載した予約票を送付し、接種日の確認と接種忘れがないよう高齢者に配慮するとともに、予約票も同封し、事前に記載して、接種当日にお持ちいただくことで受付時間の短縮を図ることとしている。

次に、市民への接種スケジュールと接種完了までのめどについては、9月末までにおおむね接種が完了できる見込みでめどを立てていたが、ファイザー社製のワクチン1瓶当たりの接種回数が6回から5回に変更されるなど、国から情報があるたびに接種計画を幾度も見直さざるを得ない状況で、スケジュールが立てられないのが現状である。

今後、国から具体的な情報が示され次第、速やかに接種が開始できるように引き続き準備を進めるとともに、ワクチン接種に伴う感染症の発症予防や重症化防止のメリット、副作用などのデメリットの情報を市民の皆様へ周知し、多くの方がワクチン接種を受けることができる環境を整えていく。



## 新市立総合病院の 建設について

### ①北海道中央労災病院との協議経過と今後の見通しについて

事務レベルでの検討委員会を7回開催し、両病院を取り巻く環境の共通認識を図るとともに、受療動向の深掘りや将来の患者推計など設置者が異なる両病院間での議論を段階的に進めてきた。

現在は、求められる急性期病院の機能や再編統合を含めた病院の在り方について協議しており、昨年5月から開始した議論も終盤に入っている。

今後は、協議内容の取りまとめを行い、その後、再編統合の是非について両病院の設置者間で総合的に判断していきたいと考えている。

### ②病院建設事業費に係る財源措置について

北海道中央労災病院との再編統合の方向性に係る結論を踏まえ、基本計画の策定を進めていく中で新病院の機能や規模などを決定し、概算での事業費を試算していくため、事業費の規模や財源については現時点で示せる段階ではないが、これまでに

ない大規模な事業費になることが想定されるため、持続可能で健全な病院経営を維持していく観点からも建設事業の財源は今後における重要な検討項目の一つと考えている。

また、単独整備と統合整備での財源措置の違いについて、北海道の基金を財源とする補助金では、単独整備の場合、一定の要件の下、病床機能の転換や削減を行った病床数のみが補助金算定の対象となるが、統合整備の場合は、統合前の2病院の病床数が全て算定対象となるため補助金の大幅な増額が見込まれるだけでなく、国からの重点支援区域の選定を受けていることから、補助金の優先配分や上乗せも期待される。

財源対策としては統合整備のほうが有利になると想定されるが、基本計画の策定を進める上では、単独整備、統合整備にかかわらず、活用できる補助金や企業債など財源の検討を行い、市の実質的な財政負担の軽減に努めていきたいと考えている。

代表質問の録画映像  
をYouTubeで公開  
しています



代表質問：野尻議員



党 明 公  
友 正 須 斉

「地域で支え合う 安全・安心なまちづくり」について

①本市での市民の防災意識や価値観の変化について

【市長】平成23年の東日本大震災、平成24年の大雨による南利根別川の溢水、平成30年の胆振東部地震での大規模停電などの災害を踏まえ、これまで市民の防災意識が高まるよう市の広報誌をはじめ、出前講座や市民参加の防災訓練の実施、さらには、町会長研修会などを通して、安全な避難行動や自助・共助の重要性について浸透を図ってきたところである。

こうした取組を進めてきた中で、地域における自主防災組織の設立状況は、本年2月末では、市内216町会・自治会のうち109の町会・自治会で防災組織が設立されており、組織率は56・6%となっている。この2年間で42の町会・自治会が増加している。また、災害時における自主避難の

情報や、気象情報を配信する市のメールサービスの登録件数は、本年2月末での登録は3,978件で、この2年間で104件増加している。

さらには、地域や学校、団体から依頼を受けて行う出前講座においては、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、依頼件数は減少して12回となっているが、昨年度は31回の出前講座を行っているところである。

市民の防災意識は、東日本大震災から10年を迎え、個人では日頃からの災害の備えや災害時における避難行動の確認など、自らの命は自らで守るという意識が浸透してきていると感じており、地域においても、自主防災組織の設立が進み、防災活動支援補助金を活用して投光器や消毒液などの整備や、要支援者に対する支援体制の構築が進められている。このように自助・共助の取組が進んでいるため、市民の防災意識は高まってきていると認識しているところである。



②雪対策について

——さらなる雪対策の検討について

今シーズンは市道に限らず、国道や道道でも幅員が急激に狭くなり、国道12号で、片側2車線が1車線となるなど、各所で一時的に渋滞が発生する状況となったことから、来シーズンに向け、市道の効率的な運搬排雪が実施できるよう、国道や道道をそれぞれ管理する北海道開発局と北海道とは、拡幅作業の方法や場所、スケジュールの情報共有について、さらに緊密に連携していきたいと考えている。

また、雪堆積場については、少雪だった昨年と比べると、約8倍と運

ばれる雪の量も多く、栗沢町市民雪堆積場においては、近郊の工業団地内に臨時の市民雪堆積場を開設することになり、運搬排雪用の雪堆積場では、2月中旬で閉鎖せざるを得ない状況になった場所もあることから、来シーズンに向け、地域雪堆積場の活用のほか、市民雪堆積場や運搬排雪用の雪堆積場についても、増やせないか検討しているところである。



代表質問の録画映像をYouTubeで公開しています



代表質問：齊須議員



日本共産党議員団  
上田 久司

## 新型コロナウイルス 感染症対策について

### ①事業所、労働者、学生などの支援について

【市長】事業所の状況としては、予定を許さない状況が続いているため、国の第3次補正予算を活用した緊急経済対策を、令和3年度補正予算として計上し、適切に講じていきたいと考えている。

休業手当に関連した支援について、労働者保護の観点からも支給が迅速である雇用調整助成金の活用が基本であるため、雇用主に対し、周知するとともに、活用を促進するため、社会保険労務士による特別相談窓口を開設し、取組を継続している。

また、「新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金」についても、引き続き、制度の周知と活用を促進していく。

教育大生への支援については「教育大学学生臨時支援事業」として、

要件を満たす学生へ、一人当たり5万円の支援を実施しており、「学生・農業短期就労支援事業」についても、継続して実施する。

### ②PCR検査の社会的検査の実施について

PCR検査には、行政検査のほか、任意の検査があり、行政検査は検査費用が公費で負担されるが、東京都世田谷区が打ち出した、エッセンシャルワーカーに対しPCR検査を行う社会的検査は、疾病に対する社会保障の枠組みではないため、任意の検査となり自己負担で行うのが原則となる。

さらに、定期的にPCR検査を実施しても検査時点における感染の有無であり、以後の感染を防ぐものではないため、何よりも感染予防が重要となってくる。

## 教育行政について

### ①少人数学級の実施について

【教育長】公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律により、小学1年生が35人、それ以外の学年は40人が標準とされていたが、国の方針により、令和3年度から令和7年度の5年間で段階的に35人学級を拡大することになっ

ている。

35人学級の早期実施と30人学級の実現へ向けた国への要望はこれまでも行っており、今後も継続していく。

また、市独自の少人数学級の実施については、人材の確保や教室の整備などの課題もあり、独自での実施は難しいものと考えている。

### ②就学援助のクラブ活動費の支給拡大について

令和3年度の予算編成において、新たにクラブ活動費と卒業アルバム代の追加について検討していたが、限られた予算の中で優先順位を検討した結果、令和3年度での追加は見送ったところである。

今後も優先順位を考慮しながら検討していく。

### ③まなみーる利用者への改善について

WiFiの設置について  
まなみーるでは市が設置したWiFiを利用できるが、ルーターからの電波が届く範囲のロビーのみとなっている。コロナ禍においては、インターネットを使った会議の実施などが増え、施設利用者のニーズも変化してきているため、通信環境の在り方について検討を進めているところである。

### ——コロナ禍の中での料金の減額について

昨年5月25日の国の緊急事態宣言解除後、札幌市内の屋内施設が再開されることに合わせて市の屋内施設も再開したが、新北海道スタイルの実践による感染拡大防止のため収容人員を1,000人以下もしくは収容率50%としたところである。その後「イベント等の開催制限の緩和」を受け、定員の100%以内での利用が可能となっているが、会議等で机を利用する場合には、適切な間隔を取ることをお願いしているため、従前使用していた部屋よりも広い部屋を使用する例もある。

現時点で施設利用料金の負担軽減は考えていないが、引き続き、利用者の皆様にはご理解をいただくよう努めていく。

代表質問の録画映像  
をYouTubeで公開  
しています



代表質問：上田議員



日本共産党議員団  
山田 靖廣

生活保護行政について

①生活保護の申請状況等について  
——コロナ禍の申請状況等について  
【市長】昨年3月から本年2月までの相談件数は13件、保護に至った申請件数は6件となっている。

——短期間の生活保護について  
期間を限定した保護の申請という考え方はなく、通常の手続を取った上で保護を受け、その後、収入等が回復し、保護の必要性がなくなった時点で保護の廃止となる。

——生活保護法の扶養照会一部改正の内容について

今の時代や実態に沿った形で運用できるように見直されたものであり、扶養に関する調査の手順は従来と変更はない。今回の改正では、音信不通により交流が断絶しているか否かにかかわらず、著しい関係不良の場合等に該当するか否かについて個別の事情を検討の上、扶養義務履行が

期待できない者に該当するものと判断してよいとされた。

——扶養照会の対象範囲と対応、返信率と援助の現状について

原則3親等内の親族に行っているが、個別に検討した上で、扶養義務の履行が期待できないと判断した場合には、扶養照会を行っていない。

平成29年度以降、本年1月までに  
おける扶養照会の調査件数は1,288件で、うち、返信があったものが956件、返信率は74・2%。定期的な訪問等精神的な支援に結びついたものが49・3%、471件。仕送り等金銭的な扶養に結びついたものが1・3%、12件となっている。

——扶養照会の中止について

今回の改正が、扶養照会を必要であるとした上で、今の時代や実態に沿った形で運用できるよう見直しが行われたものであることから、扶養照会を直ちに中止するといった考えはない。国からの通知等に基づき、適切に行っていく。

一般質問の録画映像を  
YouTubeで  
公開しています



一般質問：山田議員



みどりの会  
河合 清秀

除排雪対策事業としての  
岩見沢消流雪用水導入事業や  
流雪溝について

①今年度の利根別川消流雪システムはいつ使用しどれほどの雪の量を処理したか

【市長】過去には、降雪状況によってシーズンで2回、ダンプ台数に換算して140台相当の投雪を実施し、今シーズンについては、2月4日から8日までの4日間稼働させ、約7千立方メートル、ダンプ台数に換算して500台相当の投雪を実施した。

②今後の使用予定について

2月9日以降は、その機動力を運搬排雪に振り向けて、市道の拡幅作業を実施し、3月は既に融雪期に入っているため、再度、実施することとは考えていない。

③岩見沢消流雪用水の使用基準について

本事業は、河川管理者から投雪中

における河川状況の確認が条件に付されており、投雪できる箇所は、市街地の利根別川に架かる橋からのロータリ除雪車による投雪に限られていることから、今後も、市街地の排雪で活用する。

④新しい除排雪の手段となる流雪溝を使用するための調査研究について

以前に河川水、下水処理水や温泉水のほか、ビル温水を利用した流雪溝や融雪溝の雪処理施設について調査研究をしたが、市街地を流れる河川の水量が少ないことや、平坦な地形のため流水勾配の確保ができないという問題があり、イニシャルコストだけではなく、ポンプ送水等の電力費用など、ランニングコストも莫大なものになることから、現在も導入は難しいものと考えている。



一般質問の録画映像を  
YouTubeで  
公開しています



一般質問：河合議員

## 令和3年第1回臨時会（1月15日）審議結果

○除排雪事業の予算を4億5,200万円増額することについて審議

議案番号	件名	審議結果
議案第1号	令和2年度岩見沢市一般会計補正予算について(第9号)	原案可決

## 令和3年第2回臨時会（2月12日）審議結果

○新型コロナウイルスワクチン接種対策事業の予算を4億5,846万円、  
除排雪事業の予算を2億円それぞれ増額することについて審議

議案番号	件名	審議結果
議案第2号	令和2年度岩見沢市一般会計補正予算について(第10号)	原案可決

## 令和3年第1回定例会（3月1日 ▶ 3月22日）審議結果

○令和3年度岩見沢市一般会計予算を含む32案件について審議

議案番号	件名	審議結果
議案第3号	岩見沢市事務分掌条例の一部改正について	原案可決
議案第4号	一般職員の給与に関する条例の一部改正について	〃
議案第5号	岩見沢市手数料条例の一部改正について	〃
議案第6号	岩見沢市国民健康保険条例の一部改正について	〃
議案第7号	岩見沢市介護保険条例の一部改正について	〃
議案第8号	岩見沢市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	〃
議案第9号	岩見沢市道路占用料条例の一部改正について	〃
議案第10号	令和3年度岩見沢市一般会計予算について	〃
議案第11号	令和3年度岩見沢市特別会計国民健康保険費予算について	〃
議案第12号	令和3年度岩見沢市特別会計公共用地等造成費予算について	〃
議案第13号	令和3年度岩見沢市特別会計公設卸売市場費予算について	〃
議案第14号	令和3年度岩見沢市特別会計高等学校費予算について	〃
議案第15号	令和3年度岩見沢市特別会計企業用地造成費予算について	〃
議案第16号	令和3年度岩見沢市特別会計農業集落排水事業費予算について	〃
議案第17号	令和3年度岩見沢市特別会計介護保険費予算について	〃
議案第18号	令和3年度岩見沢市特別会計後期高齢者医療費予算について	〃
議案第19号	令和3年度岩見沢市病院事業会計予算について	〃
議案第20号	令和3年度岩見沢市水道事業会計予算について	〃
議案第21号	令和3年度岩見沢市下水道事業会計予算について	〃
議案第22号	令和2年度岩見沢市一般会計補正予算について(第11号)	〃

# 審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第23号	令和2年度岩見沢市特別会計国民健康保険費補正予算について(第4号)	原案可決
議案第24号	令和2年度岩見沢市特別会計高等学校費補正予算について(第3号)	〃
議案第25号	令和2年度岩見沢市特別会計農業集落排水事業費補正予算について(第1号)	〃
議案第26号	令和2年度岩見沢市特別会計介護保険費補正予算について(第4号)	〃
議案第27号	令和2年度岩見沢市特別会計後期高齢者医療費補正予算について(第2号)	〃
議案第28号	令和2年度岩見沢市病院事業会計補正予算について(第3号)	〃
議案第29号	令和2年度岩見沢市一般会計補正予算について(第12号)	〃
議案第30号	岩見沢市議会委員会条例の一部改正について	〃
議案第31号	副市長の選任について【飯川 正裕氏】	同意
議案第32号	常勤監査委員の選任について【畑瀬 正美氏】	〃
意見書案第1号	北海道への「核のごみ」持ち込みに反対することについて	原案可決
決議案第1号	閉会中の所管事務調査について	〃

※可決した意見書案・決議案の全文は、市議会ホームページでご覧になれます。

第1回定例会までに提出された次の陳情・要望書は全議員に写しが配付されました。

- 小規模企業振興対策予算の拡充に関する意見・要望について
- 令和3年度税制改正に関する要望について
- 令和3年度税制改正に関する提言について
- 日本国憲法の尊重・擁護について
- 米の需給改善と米価下落の歯止め策を求める意見書採択について
- 新型コロナウイルスワクチン接種会場までのタクシー利用に対する補助について
- 日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書の提出について(2件)

## 各議員の議案に対する賛否の状況(賛否の分かれたもの)

議案名	市民クラブ											政和会			公明	共産	み						
	伊澤幸信	豊岡義博	峯泰教	平野義文	大坂龍起	太田博之	木村光宏	越戸正樹	篠原藤雄	武田貞行	増山宣之	宮下透	野尻清	池島和行	日向清一	古石英仁	石黒武美	斉須正友	猪口満雅	上田久司	山田靖廣	河合清秀	
議 6) 岩見沢市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議 10) 令和3年度岩見沢市一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議 11) 令和3年度岩見沢市特別会計国民健康保険費予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議 18) 令和3年度岩見沢市特別会計後期高齢者医療費予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○

・表決(賛成=○ 反対=×) ・会派名(共産=日本共産党議員団 公明=公明党 み=みどりの会)

# 岩見沢市議会公式 Facebook ページ開設！

議会活動に関する情報公開と議会広報活動の充実を図るため、岩見沢市議会公式 Facebook ページを開設しました。

より開かれた議会を目指し、情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。



下記 URL もしくは QR コードよりご覧ください。

URL <https://www.facebook.com/岩見沢市議会-106494301493020>

## 本会議のインターネット中継について

本会議の様様をインターネット動画サイト YouTube にて生中継・録画中継しております。下記 URL もしくは QR コードよりご覧ください。

URL [https://www.youtube.com/channel/UCjjSzdyAOXBFq\\_yRLRIS7gg](https://www.youtube.com/channel/UCjjSzdyAOXBFq_yRLRIS7gg)



## 市議会ホームページをしてみよう

議員名簿、議会の概要、本会議・委員会などの会議のお知らせ、過去の会議の結果（会議録）などを掲載しています。下記 URL もしくは QR コードよりご覧ください。

URL <https://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp/content/detail/1509184/>



## お詫び

前号の議会だより（No.126 令和3年2月1日発行）の表紙の作品紹介について、一部誤りがありました。深くお詫び申し上げますとともに、次のとおり訂正いたします。

【誤】油彩画 【正】写真

## 編集後記

広報広聴委員会委員 池島 和行

皆さんこんにちは。自宅周りの除排雪、大変お疲れ様でした。やっと雪も解け、春らしくなってきましたね。あんなにも毎日雪が降り続いたのがうそのようです。

これからは、どんどん暖かくなってきますね。花壇の花植えや庭の手入れに汗を流されたり、バラ園の散策や、郊外へのサイクリングなどにも十分な水分補給と感染対策をされながら、楽しんでいただきたいと思います。

今年度岩見沢市が掲げる「人と緑とまちがつながり ともに育み未来をつくる 健康経営都市」の実現に向けて、私たち議員もしっかりと調査、推進をまいります。

〔委員長〕 太田博之

〔副委員長〕 池島和行

〔委員〕 越戸正樹

平野義文

宮下 透

日向清一

猪口満雅

山田靖廣

河合清秀

## 議会の傍聴について

本会議と委員会は、傍聴することができますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用等のご配慮をお願いいたします。なお、体調不良の方はご遠慮ください。

※本会議は YouTube にて生中継をご覧いただくことができます。

※ご不明な点は議会事務局までご連絡ください。

議会事務局

Tel 23 - 4111

(内線 462・463)

市議会の詳しい情報は、岩見沢市議会のホームページをご覧ください。

岩見沢市議会

